TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

カの福音　神に倣う者となりなさい

エフェソの信徒への手紙 5:1-7

2023 年 11 月 11 日 & 12 日
余沢 武　牧師

I. はじめに

ご挨拶申し上げます。今日は、エフェソの学びに戻ります。クリスチャンとして次のことを学んできました。私たちは神にかたどって造られた新しい民とされました。しかし、まだ罪深い習慣を捨て、神の性質を身につける必要があります。
聖霊を悲しませてはいけません。恨みを、優しさ、憐れみ、赦しに置き換える必要があります。
今日は神の民として、どのように「神の愛」を模倣していくべきか見ていきましょう。

まずは、祈りましょう。

II. 神に倣う者となりなさい

(1)自分を犠牲にする愛

エフェソ 5:1-2「ですから、神に愛された子どもとして、神に倣う者となり、愛の内に歩みなさい。キリストも私たちを愛して、ご自分を宥めの香りの供え物、また、いけにえとして、私たちのために神に献げてくださったのです。」

パウロは「ですから」と言います。私たちは新しい神の民、神の子になるように神にかたどって造られているから、私たちは「神に倣う者」に、そして「愛の内に歩む」ようになります。

「倣う者」とは、誰かを忠実に模倣する人を意味します。神の子として私たちは、神を忠実に模倣する必要があります。特に神の愛を模倣しないといけません。
では、神はどのように人を愛するのでしょうか。

マタイ 5:45b ではこう言います。
「父は、悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。」
これが神の愛し方です。神は悪も善も、正しい者も正しくない者も愛しています。
理由はこれです。イエスはマタイ 5:44-45a でこう言います。「しかし、私は言っておく。敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。天におられるあなたがたの父の子となるためである。」
つまり、神のように愛するには、自分を傷つけ、対立する人たちを愛さないといけません。
これはイエスの示した愛でもあります。パウロはエフェソ 5:2 で言います。
「キリストも私たちを愛して、ご自分を宥めの香りの供え物、また、いけにえとして、私たち(意味:罪人、敵)のために神に献げてくださったのです。」

私たちがイエスの手にくぎを打ち付けている間も、イエスは私たちを愛しました。私たちのためにご自分を捧げました。私たちがその十字架の上で罰され、くぎで打ち付けられるべきであったにもかかわらず、イエスは自ら進んでその十字架にくぎで打ち付けられ、私たちの代わりに苦しんでなお、こう祈りました。

「父よ、彼らをお赦しください。自分が何をしているのか分からないのです。」このように、イエスはこうなりましたこうなりました。
宥め(なだめ)の供え物: 私たちの手により、罪人の罰を受けたいけにえとなりました。
香りの供え物: 神に喜ばれるいけにえとなりました。

パウロは言います。これが、私たちが身に着けるべき、模倣するべき愛です。

誰かに傷つけられ、対立され、批判されて、その人が罰を受けるべき人であったとします。私たちが傷つく、対立される、批判される仕打ちを進んで受けて、「父よ、この人をお赦しください。自分が何をしているのかわからないのです」と祈れば、ある意味、私たちも宥め(なだめ)の供え物になります。
香りの供え物になります。

パウロは言います。このようにしている時、私たちは神の子として愛している時です。に神は私たちのことを喜びます。

獣医師として働いていた頃を思い出します。動物病院の獣医師は、犬や猫といった動物が敵意を示しても、自分を犠牲にして愛を注がなければならないと知っています。動物は自分が何をしているのか分からないからです。

ある時、猫を治療しました。ケージから出したとたん、危害を加えられると思ったのか、猫は力いっぱい私の手をひっかいて、ケージの上の天井まで飛びあがりました。私の手のひっかき傷は、血がにじんでいました。
そして猫の爪が１本折れて、私の手のひらに刺さっていました。爪をそっと手から抜きました。さて、次はどうすればよいでしょう。仕返しでしょうか。いいえ、猫は自分が何をしたのか分かっていません。私は、猫を落ち着かせて安全な場所に連れてきて、傷つけずに治療ができる方法を考えました。

これが神の愛です。これが自分を傷つけ、対立する、批判する人々への、神の子のとしての接し方です。そして、こう愛することによって、神に喜びをもたらします。

(2)他者を犠牲にする

パウロは続けます。**3-4 節「聖なる者にふさわしく、あなたがたの間では、淫らなことも、どんな汚れたことも、貪欲なことも、口にしてはなりません。恥ずべきこと、愚かな話、下品な冗談もふさわしくありません。むしろ、感謝の言葉を口にしなさい。」**

ここには持つべきではない世の中的な愛があります。「みだらなこと、汚れたこと、貪欲なこと」。
神の愛が他人のために自分を犠牲にするのに対して、この世の愛は自分の満足させるために他人を犠牲にします。例えば
① みだらなこと：男女の婚姻以外の性的関係。
② 汚れたこと：あらゆる不道徳的な考え、行動、あらゆる異常な性的行動。
③ 貪欲なこと：私たちのものではないお金や物を欲しがる強い欲望。みだらなことや汚れたことは、性的な罪の領域での貪欲の形です。

パウロは言います。これらのことは「口にしてはなりません。」NIV 訳によると「ほのめかしすらしてはいけない」とあります。どのように避けることができますか？
パウロは **4 節**でこう言います。
「恥ずべきこと、愚かな話、下品な冗談もふさわしくありません。むしろ、感謝の言葉を口にしなさい。」

理解しなければならないことがあります。神は私たちを、男女の結婚生活の中で互いを望む性的存在として造られました。しかしそのために、私たちはこの欲求をコントロールし、罪深い性質によって悪用されないようにする必要があります。

情欲について話したり、冗談を言ったり、考えたり、物語を読んだり、歌を聴いたり、映画を見たりするとき、私たちは積極的に自分の心を罪へと引き寄せています。パウロは言います。このようなことは「口にしてはなりません。」ほのめかすことさえあってはなりません。

私はポテトチップスが大好きで、特に硬めのものが好みです。ただ、ポテトチップスには油分が多く含まれているので、避けるべきと分かっています。でも、いつもポテトチップスがいかにおいしいかという記事を読んだり、人と話したり、オフィスに緊急用に置いたら、遅かれ早かれ食べてしまいます。

パウロは、そうしないようにと言います。みだらなこと、汚れたことや貪欲なこと―裕福でぜいたくな暮らし―から、心を遠ざけるように、と。そのような話はやめなさい、と。考えないように、と。その代わり「感謝しなさい」と。

私たちが、神が与えたものに満足する時―独身であっても、結婚していても、裕福でもそうでなくても―私たちの人生は他者を愛することが中心である時、そして私たちは何一つ受けるに値しない罪人であると自覚するとき、私たちは与えられているものすべてに感謝するようになります。

(3)　偶像礼拝者

5 節「すべて淫らな者、汚れた者、貪欲な者、つまり、偶像礼拝者は、キリストと神との国を受け継ぐことはできません。このことをよくわきまえなさい。」

情欲や貪欲は、神の備えだけで不十分だと信じる心から生まれます。情欲が満たされること、お金で得られる良い生活がある時に満足すると信じる心から生まれます。このような心は偶像崇拝の心から来ます。その人は、本当には良い、満たしてくれる神を信じたいとは思っていません。神の国に属していません。

6-7節「空しい言葉にだまされてはなりません。これらの行いのゆえに、神の怒りは不従順の子らに下るのです。ですから、彼らの仲間になってはなりません。」

「空しい言葉」とは、真理を含まない言葉を意味します。

何十年も前、50年代の時、マーティン・ロイド＝ジョーンズ博士はエフェソ書のメッセージ・シリーズの中で、聖書が「性的不道徳」と呼ぶものを、世間はもはや「不道徳」とは見なさないと警告していました。要約するとこのように言いました。世間が信じているのはどのような事も「不自然」とか「罪深い」と言ってはならない。

人は皆同じではないこと、ある人が何かをするのは、それがその人がそう造られているからだと。
その人は生まれつきそうのだから、そのまま自分を表現するのが正しい。そうしないと、その人は自分自身の存在と人格を犯す罪になる。

これが世間の理屈です。ジョーンズ博士が50年代にこのようなことを理解していたことに驚きました。明らかに今の世間の考え方です。
この世は、男女間の結婚以外のあらゆる性的な考えや行動を不道徳だとは分かっていません。
貪欲、つまり自分のために富を蓄えることが罪深いとも、この世は分かっていません。
そして、他人が善でも悪でも、犠牲的に愛する必要があると分かっていません。

パウロは言います。**「空しい言葉にだまされてはなりません。これらの行いのゆえに、神の怒りは不従順の子らに下るのです。ですから、彼らの仲間になってはなりません。」**

神の子として、私たちは神を模倣する必要があります。しかし、私たちは敵を本当に犠牲的に愛することができるでしょうか。本当に「淫らなこと」や「貪欲」から逃れられるでしょうか。

子供は親に似てきますが、それは親のDNAを持っているからです。神は私たちにDNAよりよいものを与えました。神を模倣できるように助ける聖霊です。しかし、変化は瞬時に訪れません。ゆっくりと順を追って進むプロセスです。

「みにくいアヒルの子」の物語の中では、みにくいアヒルの子はアヒルのはずでした。しかし、他のアヒルの子たちと見た目がちがいました。そして、ほかのアヒルの子たちに軽蔑されていました。私たちクリスチャンのようです。私たちは他の人とはちょっと違います。それで、この世の人たちは私たちを軽蔑するかもしれません。

みにくいアヒルの子が違って見えたのは、本当はアヒルではなかったからです。実は白鳥でした。しかし、完全には成長していなかったので、白鳥にも似ていませんでした。

やはり私たちクリスチャンのようです。しかし、神の聖霊というDNAは持っています。神の助けがあれば、いつか白鳥、私たちの場合には、神の子に成長します。

私たちは、自分を傷つけ、嫌な気持ちにさせる人を犠牲的に愛します。みだらなこと、汚れたことや貪欲なことを追い求める代わりにそうします。そして、私たちの心は感謝で満たされます。それが目標です。これこそが救いの中心です。世の中の「空しい言葉」に惑わされないでください。

もしまだキリストを信じていないなら、私たちみにくいアヒルの子たちに加わりませんか。イエスを信じてください。そして、神の子として犠牲的な愛を示す生活を始めてください。今日、そうしてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4623jp

★クラス 101
TBC の教会員になるためのクラス
11月12日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件: どなたでも

★クラス 201
クリスチャンとして成長するには
11月 26 日（日）1:00pm - 5:00pm
参加条件: クラス 101 を修了した TBC 教会員

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター
月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーを押してめくる作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

4．日本語訳レイアウト＆印刷（女性募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の簡単な操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org